



つくばみらい市 議会だより



みらいのとびら

令和7年11月1日発行 第78号



特集

Contents

特集		P 2
一般質問		P 8

日光神社 祭祀実行委員会



祭祀実行委員会

日光神社 祭祀実行委員会



市議会

今回はつくばみらい市筒戸の日光神社で活動されている「日光神社祭祀実行委員会」代表の江崎さんにお話を伺いました。

Q 「日光神社 祭祀実行委員会」は、

どのような団体ですか。

A 総代と連携し、日光神社の祭禮

等の行事企画運営を行う有志団体です。

Q 活動内容について教えてください。

い。

A 主に夏季禮大祭の企画運営と、

禮大祭前の夏休み期間中に子供を中心とした神社境内でのラジオ体操を開催しています。



宮出し



ラジオ体操

Q いつ頃から活動していますか。
また、現在活動しているメンバー
は何人いらっしゃいますか。

A 活動開始は平成30年からで、現
在のメンバーは10名です。

Q 活動するうえでの課題などはど
のような事がありますか。

A 現在、仮の道路で神輿の渡御を
開催していますが、数年後には
開通の見込みだそうです。どの
ように安全を確保し子供達の渡
御を遂行させるべきかが課題の
ひとつです。

Q 今後に向けた抱負を教えてください。

A 子供達の成長と、氏子の皆様や

多くの参加者の無病息災を願い
平和な日々を過ごせますように、
さらに子供達の夏の思い出の一
ページになってももらえたらと
願っています。

本日はお忙しい中、取材にご協
力いただきましてありがとうございます。
ありがとうございました。

（取材者 中島督仁・前嶋竜乃介）



筒戸地区の子供達

つくばみらい市の こんなことが決まりました

第3回定例会 9月1日～9月24日

(24日間)

議案審議

●第3回定例会で審議した案件

市長提出案件

陳情

計 29 件
1 件
28 件



ここに注目



予算決算常任委員会で、
令和6年度決算を審査しました。

今定例会では、付託された認定第1号から認定第6号、議案第49号及び議案第50号について、9月10日、11日及び12日の3日間にわたり開催し、慎重に審査を行いました。

◎令和6年度の各会計の歳入歳出決算額などは、次のとおりです。

一般会計	歳入決算額	319億8,083万4,768円
	歳出決算額	314億1,338万7,262円
国民健康保険特別会計	歳入決算額	43億7,107万5,554円
	歳出決算額	43億3,827万5,280円
後期高齢者医療特別会計	歳入決算額	8億52万7,226円
	歳出決算額	7億9,550万8,587円
介護保険特別会計	歳入決算額	42億8,052万7,854円
	歳出決算額	39億9,578万3,366円
水道事業会計	収益的収入	15億9,195万5,621円
	収益的支出	15億177万5,994円
	資本的収入	6億279万3,200円
	資本的支出	10億6,148万1,473円
下水道事業会計 (公共下水道)	収益的収入	18億2,922万5,138円
	収益的支出	14億6,791万9,511円
	資本的収入	9億6,010万3,718円
	資本的支出	13億9,807万8,401円
水道事業会計剰余金の処分 当年度末処分利益剰余金		8,692万8,929円
下水道事業会計剰余金の処分 当年度末処分利益剰余金		5億9,784万1,430円

※水道事業会計及び下水道事業会計の資本的収支の不足分は、積立金などで補てんしました。

諮問第3号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて



Pick up1

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員の任期満了に伴い、議会の意見を求められ、次の方を適任と認めました。

絹の台 赤木 洋子（再任）

同意第13号／同意第17号

政治倫理審査会委員の委嘱について



Pick up2

政治倫理審査会委員の委嘱について

政治倫理審査会委員の任期満了に伴い、議会の同意を求められ、次の方の委嘱に同意しました。

青古新田 稲葉 芳弘（新任）

筒戸 坂田 清（再任）

板橋 張谷 昌彦（新任）

絹の台 北川 繁（新任）

上平柳 間宮 正孝（新任）

議会構成の変更について

今定例会中、一身上の都合により教育民生常任委員会の委員長職及び議会運営委員会の委員の辞任願が中山治委員より提出され、委員会等で許可されました。辞任が許可されたことに伴い、教育民生常任委員会において委員長等の互選が行われ、委員長に守谷智明委員、副委員長に前嶋竜乃介委員が就任しました。また、議会運営委員会の委員については、守谷智明議員が議長の指名により選任されました。

※変更のあった委員は太字で表記しています。

教育民生常任委員会

■委員長

守谷 智明

■副委員長

前嶋 竜乃介

■委員

直井 誠巳

中山 治

本間 真由美

マツキム 洋子

議会運営委員会

■委員長

伊藤 正実

■副委員長

本間 真由美

■委員

豊島 葵

古川 よし枝

直井 誠巳

高木 寛房

守谷 智明

小林 芳子

飯村 裕一

令和7年第3回定例会 議決一覧表

議案番号	議 案 名	結 果
報告第 7 号	健全化判断比率等の報告について	報 告
報告第 8 号	令和6年度つくばみらい市一般会計継続費精算報告書について	報 告
報告第 9 号	令和6年度つくばみらい市水道事業会計継続費精算報告書について	報 告
諮問第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適 任
同意第 13 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 14 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 15 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 16 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
同意第 17 号	政治倫理審査会委員の委嘱について	同 意
議案第 46 号	つくばみらい市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第 47 号	つくばみらい市総合福祉施設さくらやまふれあいの丘条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 48 号	つくばみらい市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 49 号	令和6年度つくばみらい市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 50 号	令和6年度つくばみらい市下水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 51 号	市道路線の変更について	原案可決
議案第 52 号	市道路線の認定について	原案可決
議案第 53 号	令和7年度つくばみらい市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第 54 号	令和7年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 55 号	令和7年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 56 号	令和7年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 57 号	令和7年度つくばみらい市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 58 号	令和7年度つくばみらい市一般会計補正予算（第5号）	原案可決

議案番号	議 案 名	結 果
認定第 1 号	令和6年度つくばみらい市一般会計決算認定について	認 定
認定第 2 号	令和6年度つくばみらい市国民健康保険特別会計決算認定について	認 定
認定第 3 号	令和6年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計決算認定について	認 定
認定第 4 号	令和6年度つくばみらい市介護保険特別会計決算認定について	認 定
認定第 5 号	令和6年度つくばみらい市水道事業会計決算認定について	認 定
認定第 6 号	令和6年度つくばみらい市下水道事業会計決算認定について	認 定

番号	請願・陳情名	結 果
陳情第 3 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情	回 付

討 論

議 案

第3回定例会

議案第46号

つくばみらい市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

【反対討論】 古川よし枝議員

認定第1号

令和6年度つくばみらい市一般会計決算認定について

【反対討論】 古川よし枝議員

【賛成討論】 伊藤正実議員

認定第3号

令和6年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計決算認定について

【反対討論】 古川よし枝議員

【賛成討論】 守谷智明議員

認定第4号

令和6年度つくばみらい市介護保険特別会計決算認定について

【反対討論】 古川よし枝議員

【賛成討論】 守谷智明議員

市議会の傍聴について

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくことで、傍聴席に入場できます。

議場の構造上、議会映像配信（ライブ配信・録画配信）において、傍聴席が映り込む可能性があります。ご了承をお願いします。

傍聴者の守るべき事項があります。詳細は議会事務局にお問い合せ願います。



聴きたい 知りたい 市政 一般質問 (要旨)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？
質問は、議員本人が概ね200字を目安に要約しています。

質問議員11人

質問22項目

QRコードをスマートフォン等で読み取っていただくと、各議員の一般質問の様子が動画でご覧になれますので、ぜひご利用ください。



健康保険証からマイナ保険証への一本化について



古川 よし枝

●古川議員

マイナ保険証の強行で、健康保険証を廃止以降、医療機関の窓口で被保険者の保険情報を確認する証明書は、資格確認書、A4版の資格情報の通知書など少なくとも9種類も混在している。混乱を避けるため世田谷区では後期高齢者医療と同様、全ての国保被保険者に資格確認書を発行した。本市のマイナ保険証への登録者・利用率、資格確認書の発行数について問う。

また、市の窓口にはどんな相談や問い合わせがあるのか。

●保健福祉部長

令和7年6月1日現在、本市の国民健康保険の加入者数は8,813人であり、そのうちマイナ保険証の登録者数は5,911人で、登録率は67.07%となっている。マイナ保険証の利用率は45.10%で、

全国平均を8.73ポイント上回っている。資格確認書の交付人数は、国保への新規加入及び再交付等を含め、令和7年8月31日現在で4,749人である。

市への相談や問い合わせについては、市民からは、同一世帯で国保に加入しているが、資格確認書と資格情報のお知らせが同封されて来たことへの理由や、資格情報のお知らせとは何か等の問い合わせがある。また医療機関からは、患者の加入状況や負担割合等の資格情報の確認に関する問い合わせがあった。

(掲載以外の質問事項)

☆5歳児健診の実施について

☆高齢者や障がい者に対する工
アコン購入設置費・電気料金の助成について



温暖化に伴う異常気象に対応するための 本市のコメ作りに関する施策について



飯村 裕一

●飯村議員

温暖化に伴う異常気象は今後も毎年続くと考えられる中で、米の「高温耐性品種」も10年間で約3倍に増えているようである。お米を安定価格で供給するというのは、米流通拠点の整備も進めていく中で、「稼ぐ自治体」としての存在感を示すためにも、このような異常気象からお米作りを支えていく事は、本市の重要課題でもある。

そんな中、今後、行政としては、お米作りをどのように守っていくのか、市の考えを伺う。

●市民経済部長

地球温暖化に対し適切な対策を講じること、その影響を抑え、持続可能な農業の実現を目指すことが可能であると考え。しかしながら、持続可能な農業を目指すためには、儲かる農業の実現が必

要不可欠であり、その実現に向け、

みらい型農業事業の一環として、市が主体となって生産者に対し、高温耐性品種への転換を支援することが重要であると考えており、品種転換を促進できるような施策を検討している。

令和9年度に供用開始を予定している米流通拠点の運営事業者について、今後実施を予定しているプロポーザルにおいて、豊富な知識や経験を有している事業者を選定することで、官民一体となって高温対策を推進していく。

(掲載以外の質問事項)

☆つくばエクスプレスと都心部・

臨海地域地下鉄の接続事業化
促進期成同盟会の設立について

て



停電時の避難所開設と避難所の空調設備の整備状況、今後の見通しについて



小林 芳子

●小林議員

8月上旬に発生した停電では、猛暑の中で室温が急上昇した。夏場の停電は、熱中症のリスクが高まり、特に健康上に不安を抱える方にとっては命に関わる状況となる可能性が高いと感じた。そこで、

停電時にも災害時と同様に避難所を開設する必要があると考えるが、市の所見を伺う。また指定避難所である小中学校の体育館や、武道場の空調設備の見通しと、今年度、空調設備設置工事に係る予算が計上されている中学校の体育館の空調設備の進捗状況を伺う。

●総務部長

夏期の停電時においては、大規模停電や大規模通信障害等が発生し、住民の生活に重大な影響を与える場合や、多数の住民の生命に危険が生じる恐れがあり、かつ、一定地域の多数の方が継続して避難することが想定される状況と

なった場合に、災害時と同様に避難所を設置することについて検討する。

また、停電が長時間続く場合は、一時待避所として施設を開放することも含め調査研究を進める。

●教育部長

中学校体育館への空調設備の設置については、実施設計を進めており、令和9年度の稼働を目指している。小学校体育館や武道場への空調設備設置については、施設毎の老朽度合いや構造的な違いもあるため、優先的に整備する必要性等を考慮し、順次対応していく。

(掲載以外の質問事項)

☆小中学校の水泳授業の在り方
と今後の方向性について

☆暑さ対策と経済的支援を両立
した、ランドセル等の無償配布や補助制度について



マダニ感染症（重症熱性血小板減少症候群・SFTS）の対策について



吉田 稔之

●吉田議員

マダニが媒介する感染症（SFTS）は、平成25年に国内で初めて報告されて以降、西日本を中心に感染者が確認されていたが、今年には北海道や関東、中部地方でも確認され、全国に広がっている。そこで、ここ10年間の全国の感染者数の推移や本県の感染状況を伺う。また、マダニの生息分布調査やSFTSの保虫虫調査の実施と併せ、感染リスクの高い高齢者やペットを飼う方に対し、的確な周知が大切であるが、市の考えを伺う。

報告され、8月末現在で2件の発生となっている。

マダニの実態調査については専門的環境が必要で、市で実施することは難しいため、県の調査結果が公表され次第速やかに周知し、地域ごとの状況について可能な範囲での情報提供を県へ要望する。

本市では、県内初の患者発生を受け、市HPで周知を行っている。今後はより具体的かつ分かりやすい情報を掲載し、また、広報紙やSNSも活用するほか、高齢者の集まる場所や狂犬病集合注射の場、動物病院等でチラシを配布し、注意喚起を強化していく。



●保健福祉部長

平成25年3月から令和7年8月末までに届出があったSFTSの件数は全国で1,208件となり、年ごとの届出件数は増加している。県内では今年8月に初めて患者が



職員の育成と職場環境の整備について



松本 謙二

●松本議員

執行部職員は、部署によっては恒常的に長時間勤務を行うなど、市民が安全で安心して生活できる環境の構築に向け、日々業務を遂行している。このような状況の中、国が示す「人材育成・確保基本方針策定指針」を踏まえ、職員のスキルアップ形成支援、メンタルヘルス及びハラスメント対策、柔軟な勤務制度の導入等、職員の健康保持や安心して業務を遂行するために求められている職場づくりについて、市の見解を伺う。

人材育成に取り組んでいる。

職場環境の整備については、育児休業等取得職員が生じた場合には、臨時的な職員応援制度の活用や、経験豊富な会計年度任用職員を雇用することで業務継続性を確保し負担軽減を図るほか、メンタルヘルス支援やハラスメント防止にも取り組んでいる。

また、従来の慣行や先例にとらわれることなく、職員自らが積極的な問題提起や業務改善の提案を行う取組を推進している。

今後も様々な取組を通じて、誰もが意欲と誇りを持って働ける職場環境の充実に努めていく。

●総務部長

本市では、外部機関への派遣や研修を通じて職員の資質向上と専門性強化を図り、またその実務経験に応じた人事配置や、公平性を確保した人事評価制度を活用し職員の成長と組織力向上を目指した





放課後児童クラブの利用状況と 入級対象者の拡大について



本間 真由美

●本間議員

核家族化や共働き世帯が増加し、児童クラブの利用者が増加している。児童クラブ数は充足しているのか、現在の児童クラブの利用状況について伺う。次に、本市の児童クラブの利用条件について、母親の産前産後休業期間での利用は認められているが、育児休業期間中は利用対象外となっている理由と、今後の児童クラブの入級対象者の拡大について、市の見解を伺う。

●教育部長

現在、児童クラブの利用を希望する入級対象者はすべて受入を行っており、待機児童は発生していない。

産前産後休業期間中は、「労働基準法」で定められている出産に伴う母体の保護を目的とした休業期間であることから、児童クラブで

の受入を行っており、育児休業期

間中は、「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」で定められている子の養育を目的とした休業期間であることから、保護者が昼間不在となる家庭を対象とした事業である児童クラブでは受入を行っていない。

入級対象者の拡大については、根拠とする法令の主旨からも制約があることから、近隣自治体の事例や取組等を参考にしながら調査研究を進める。

(掲載以外の質問事項)

☆赤ちゃんの駅事業について



防災・災害対策に関する市の姿勢、体制の整備について



中島 督仁

●中島議員

日本は、世界有数の自然災害多発国であり、本市においても小貝川・鬼怒川等の一級河川が流れている。出水期では洪水災害発生リスクがある低地部への備えが極めて重要と考えるが、地域防災計画で整備されている風水害対策について伺う。

次に、本市の避難所の収容能力と備蓄状況、プライバシー確保やアレルギー対策について伺う。また、避難所生活における環境改善が必要と考えるが、ペットの避難所やWi-Fiの整備は実施しているのか市の見解を伺う。

●総務部長

本市の地域防災計画では、風水害への対応方針として、国・県の方針や気象庁等の防災情報を基に、警戒レベルに応じた避難行動や避

難所開設基準を明確化し、水防活

動や情報伝達体制を定めている。今後、国や県の計画改定を踏まえ適宜改定を実施する予定である。

本市では、避難所は35か所指定されており、想定避難者数2,400人に対し2,866人が収容可能である。在宅避難等を含めた4,000人に対し3日分を目安に備蓄を進め、アレルギーに配慮した食料も備蓄している。また、感染症対策やプライバシー確保のためのテントを各避難所に設置しており、ペット同伴避難所としては市総合運動公園研修道場の開設を想定しているほか、多くの避難所ではWi-Fiの使用が可能である。





フェーズフリー防災対策の推進について



岡本 昌弘

●岡本議員

フェーズフリー防災とは、防災に特化した特別な備蓄品を用意するのではなく、日常的に使っているものを災害時にも役立てるという考え方で、日常時と災害時の境界を取り払い、普段から使っているものを災害時にも役立てる「備えない防災」の考え方である。

フェーズフリー防災の考え方を市民に啓発することや、まちづくりに生かせると思うが、市の見解を伺う。

●総務部長

本市では一例として、フェーズフリーの考え方を踏まえた「ローリングストック方式」を市の洪水・土砂災害ハザードマップに掲載し、防災訓練等でも周知している。フェーズフリー商品を表示・体験してもらっ機会を設けることにつ

いては、防災訓練やイベント等での紹介、防災アプリや広報紙を活用した周知等について検討する。

また、防災の観点からも、フェーズフリーの考え方をまちづくりに生かすことは必要であると認識しており、平常時の活用と災害時の支援体制を兼ね備えた施設運用を進めている。今後も、フェーズフリーの考え方を取り入れることによって、災害への備えをさらに充実させ、安全・安心なまちづくりに努めていく。

(掲載以外の質問事項)

☆災害時のキッチンカー・ラン
ドリーカーの活用について



町田教育長再任による、今後の教育への取組や展望について



マクキム 洋子

●マクキム議員

令和7年第2回定例会にて、町田幸子教育長が再び任命された。

そこで本市の教育行政を代表する立場におられる町田教育長の教育行政及び方針を伺う。

つくばみらい市初の女性教育長となられた令和4年は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、世界はコロナと共生する方向へと舵を切り、教育環境において難しい状況下に置かれた中、本市の教育施策におけるこれまでの成果及び現状と課題、そして今後の取組や展望について伺う。

●教育長

本市の教育理念である「Realize your dream ～世界に羽ばたけ～」を基本として、子どもも大人も夢を描いて人生を歩んでいけるよう、学校、家庭、地域の多くの関係者の皆さまと共に本市の教育の発展

のために力を注いで参りたい。

教育長に就任してからの教育施策の成果としては、「みらい型カリキュラムマネジメント」の導入と、ICTの日常的な活用、総合教育支援センターの開所、また今年度からの市内全小中学校でのコミュニケーション・スクール導入である。それぞれ課題も残るため、引き続き解決に向けて取り組む。

今後の主な取組としては、新設中学校の開校準備と小張小学校における英語教育推進校の開校準備である。

今後も教育全体の充実を図り、一人ひとりが幸せを実感できるよう取り組んでいく。

(掲載以外の質問事項)

☆デザインマンホール蓋の設置
事業について

☆守谷・小絹線道路の整備事業
について



道路・公園・防犯灯などの異常 通報システムについて



伊藤 正実

●伊藤議員

「道路・公園・防犯灯などの異常通報システム」は、非常に評価できる制度である。これからも積極的にPRし、継続していただきたいが、運用方法についてもう少し使い勝手が良いものにしてほしいという声もあり、市の考えを伺うものである。選択ボタンの設定、コメント欄の統一、通報者に対するの対応を伺う。また、インフラ保全・市民参加型の手法を積極的に導入、推進していくべきと提案するが、市の考えを伺う。

めているほか、信頼関係の構築や満足度向上を図るため、今後は通報者へ対応状況等の個別連絡についても検討していく。

●都市建設部長

市民参加型のインフラ保全については、迅速な異常把握、市民参加による協働のまちづくり、維持管理コストの効率化等が効果として挙げられる。そのため、異常通報システムの発展形として有効であると考えるが、課題もあることから、他自治体の取組等十分に調査研究のうえ、本市においてどのような形で導入できるか検討していく。

●市長公室長

選択ボタンの項目については、既存の報告力カテゴリーに該当しない内容も通報できるよう、早急に対応したい。また、状況を分かりやすくするよう、対応状況の表記ルール等については現在検討を進

(掲載以外の質問事項)

☆ふるさと納税について

☆ネーミングライツ・広告による増収について



今年度導入した公共施設包括管理事業の効果について



直井 高宏

●直井高宏議員

公共施設管理に係る業務の事務負担を軽減し、専門の知識と経験を有する業者による適正な管理を目的とした「公共施設包括管理事業」が導入されて半年が経過したがその効果について伺う。これまで維持管理を担当していた各部署の業務の負担量はようになったのか、逆に55の施設を管理することとなった財政課職員の負担はどうなっているのか、なかなか明確な数字としては現れないかも知れないが予算削減という点での効果は出ているのかなどを伺う。

包括管理事業へ移行し管財係の業務が減ったことで、新設した「施設マネジメント係」に1人を配属し、委託事業者と連携して55施設の維持管理状況の把握に努めている。

包括的に管理することで、まとめて発注することにより費用が抑えられることもある。このコスト削減の効果については年度末に検証していく。事務量の減少を考慮し検証したところ、施設管理に係る人件費が大幅に減額となり、導入前と比較すると、初年度は6%程度の削減効果になるのではないかと見込んでいる。

●総務部長

包括管理事業によって、各施設担当者からは大幅に業務量が減少し導入の効果を感じられたという声をいただいている。また、財政課では、庁舎管理の多くの部分を



令和8年度 予算編成に対する要望

9月30日、つくばみらい市議会では、小田川市長に令和8年度予算編成・施策について、下記の内容の要望書を手渡し、要望活動を行いました。

なお、この要望書は、各常任委員会ごとに委員長が取りまとめ作成したものです。



予算要望内容



(総務常任委員会)

- 1 市民協働における多文化共生と国際交流の推進
- 2 消防団及び自主防災組織を生かした防災減災対策の強化
- 3 ふるさと納税や税外収入の強化
- 4 専門職を含む職員の適正な人員配置と人材育成の強化
- 5 交通安全対策の推進と防犯対策の強化
- 6 市の魅力を発信する広報等の推進
- 7 投票所の増設と投票率向上の推進
- 8 効率的な行財政改革の推進

(教育民生常任委員会)

- 1 地域のスポーツ振興の強化
- 2 ケアラー・ヤングケアラーへの支援の充実
- 3 学校教育改革と教職員の働き方改革の推進
- 4 充実した教育環境の整備と安全な通学路の整備
- 5 福祉・医療・介護の充実
- 6 保育・子育て支援の充実
- 7 障がい者の自立とバリアフリー化の推進
- 8 文化・芸術の振興

(経済常任委員会)

- 1 地域通貨による地域経済の活性化の推進
- 2 地域公共交通施策の推進
- 3 スマートＩＣ周辺の地域振興と観光施策の推進及び渋滞の緩和
- 4 持続可能な水道事業及び雨水排水対策の推進
- 5 農業施策の推進と生産物のブランド化・スマート農業への支援及び商工業者への振興支援
- 6 空き家・空き地対策及び利活用の推進
- 7 幹線道路・生活道路の整備促進及び市街化区域の環境整備
- 8 温暖化対策の推進及び再生可能エネルギーの利用促進



正副議長と4常任委員長が市長に要望

中学生のみなさんが議会を見学!!

小絹中学校（会沢校長）3年生のみなさんが、議会の一般質問を傍聴しました。

感想文をお寄せ頂きましたので、その一部をご紹介します。

なお、つくばみらい市議会では、子どもたちに親しみやすい議会づくりに取り組んでおり、その一環として小中学校単位での本会議見学を受け入れております。

今後も、市民にとってより一層身近で親しみやすい市議会を目指してまいります。

小絹中学校 3年1組

きむら ほまれ
木村 歩希 さん

定例会を傍聴して

夏休み中に行われた義務教育フォーラムに参加し、「よりよいつくばみらい市にするために」というテーマで話し合いました。その中で「今のつくばみらい市の良いところ」を出し合った時に、「お米がおいしい」というのが出ました。温暖化が進み、お米についての問題がある中で、定例会の傍聴で問題に関する一般質問やそれに対する答えを聞くことができてよかったです。

今日は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



小絹中学校3年1組のみなさん

小絹中学校 3年2組

きむら れんか
木村 恋果 さん

議会を見学して分かったこと

議会を初めて見学して、私が家族や友達と話していたことが議会に提案されていて、市民の意見が本当に反映されているのだと分かりました。そして、私たちがいつも使っている学校についての提案やつくばエクスプレスについての提案があって、自分に身近なことが議会で話されていてすごいなと思いました。

議会を見学して、これからは政治に興味を持って公民の勉強をしたり、ニュースを見ていきたいと思いました。大人になったら政治に参加できる立場になるので、そのときは自分の意見をちゃんと伝えるようにしたいです。



小絹中学校3年2組のみなさん

令和7年 第4回定例会

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26	27	28	29
			本会議 (開会)	休会	本会議	休会
30	12/1	2	3	4	5	6
休会	総務常任 委員会	教育民生 常任委員会	経済常任 委員会	予算決算 常任委員会 (補正予算)	休会	休会
7	8	9	10	11	12	13
休会	← 本会議 (一般質問) →			休会	本会議 (閉会)	
14	15	16	17	18	19	20

※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

ご意見ご感想をお寄せください！

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



みらいりんどう®

◆ 本会議ライブ配信・録画配信 ◆

本会議の様様をインターネットを通して、ご自宅・外出先等からYouTubeのライブ映像をご視聴できます。

また、つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご視聴ください。



◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎、谷和原庁舎及びみらい平市民センターのロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。



◆ 音声による議会だより ◆

ホームページでは音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口にも目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。



左から鐘ヶ江議長、沼尻氏

■ 絵画を寄贈いただきました

市内在住の画家で、つくばみらい市美術作家協会の代表でもある沼尻正芳氏から市議会にご自身の作品を寄贈していただきました。

山百合を題材とされた絵画で、大きさは縦約65cm、横約50cmの清らかで力強い作品となっています。

絵画は議長室に飾らせていただきました。



発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111 (代表) FAX：0297-20-5760
URL：https://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp